



鹿児島県障害福祉従事者 人材育成ビジョン



© 鹿児島県ぐりぶー

鹿児島県障害者自立支援協議会

<目次>

1. はじめに
2. 障害福祉従事者に求められるものは・・・
3. 鹿児島県における人材育成プロセス

○鹿児島県障害者自立支援協議会設置要綱【抜粋】

(協議内容)

第2条 県協議会は、相談支援体制構築に関する次の事項について協議を行う。

(5) 相談支援従事者の人材育成・研修のあり方に関すること。

1.はじめに(1)

- 平成25年に障害者総合支援法が施行され、いわゆる3障害のみならず、発達障害・高次脳機能障害・難病などの受給対象者が増え、サービス管理責任者や相談支援専門員等の障害福祉従事者の資質向上が急務となってきました。
- 鹿児島県障害者自立支援協議会では、より効果的な人材育成や相談支援の質の向上等の検討を行う専門部会として、平成27年度に「相談支援部会」を設置しています。
- 障害福祉に従事する人材を効率的かつ効果的に育成することを目的に、求められる役割、研修で伝えるポイントや研修体系を整理した「人材育成ビジョン」を相談支援部会で検討し、当協議会が策定しました。

1.はじめに(2)

- この「人材育成ビジョン」は、相談支援従事者をはじめ、障害福祉職場に従事する全ての者を対象としています。各事業所における従事者のスキルアップ等の人材育成に活用されることを期待します。
- このことは、近い将来見込まれている『主任相談支援専門員（仮称）』や『サービス管理責任者現任研修（仮称）』などにも柔軟に対応できる体制づくりにつながるものです。

2. 障害福祉従事者に求められるものは・・・

障害福祉従事者に求められる資質を
3つの枠組で整理すると・・・

- ①価値観 ～対人援助やコミュニケーション技術に関する専門職としての姿勢、人権擁護や虐待等に関する倫理観。
- ②知識 ～ 障害福祉を推進するために必要な知識。
- ③スキル ～ 障害福祉に携わる者に必要な技術。
(技術)

2. 障害福祉従事者に求められるものは・・・

(1) 価値観とは

価値観に必要な要素は！

a. 本人中心

…本人が、自分の人生を自己決定できるように
(エンパワメント、ストレングスの視点)

b. 人 権

…権利擁護・虐待防止
(ノーマライゼーション・インクルージョン)

c. 専門職倫理

…障害福祉従事者としての職業倫理

2. 障害福祉従事者に求められるものは・・・

(2) 知識

障害福祉を推進するために必要な知識。

援助技術や法制度、当事者理解などが必要。

a. 援助技術

…ケアマネジメント技法・面接技法など

b. 法制度・システム

…障害者総合支援法・差別解消法など

c. 当事者理解

…当事者に寄り添い、障害種別ごとの理解

2. 障害福祉従事者に求められるものは・・・

(3) スキル

障害福祉に携わる者に必要な技術。

感じる力、うごく力、つなげる力が必要。

a. わかる・感じる

…本人や社会の思い、ニーズに気づく

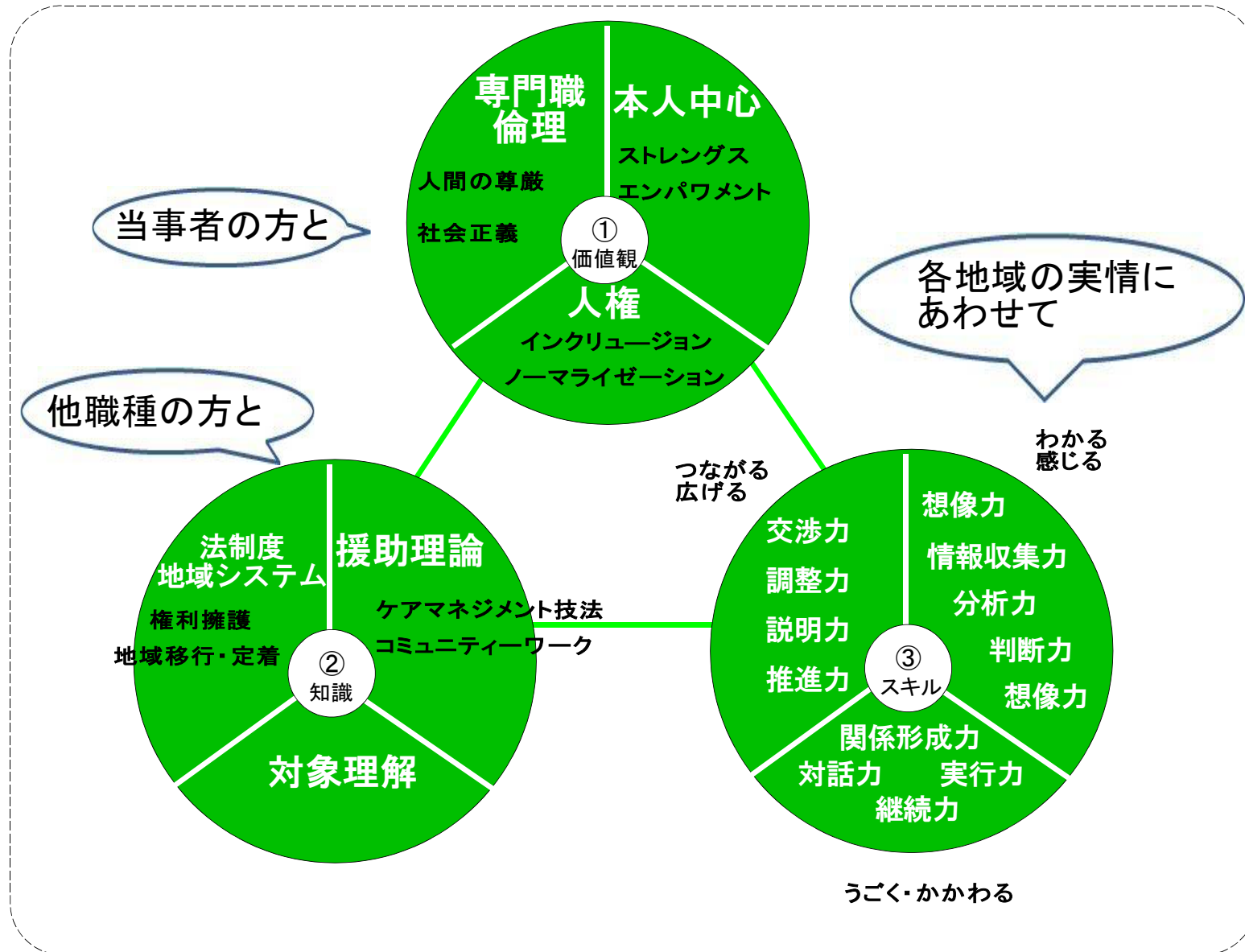
b. うごく・かかわる

…フットワーク、権利擁護の視点を持ち支援する

c. つなげる・広がる（ネットワーキング）

…協同する仲間を作り、支援体制を構築し社会に働きかける

2. 障害福祉従事者に求められるものは・・・



障害福祉従事者基礎力

2. 障害福祉従事者に求められるものは・・・

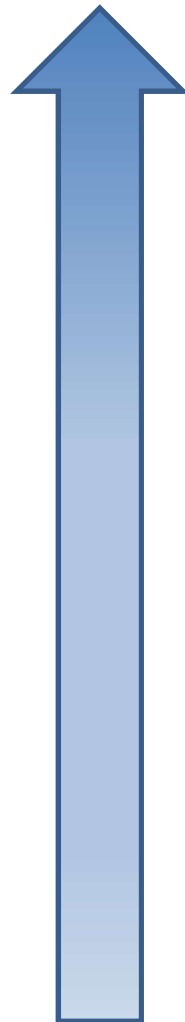
- スtrenghス…本人が元来有する「強さ、能力、意欲」に着目して、それを引き出し、活用していくこと。
- エンパワメント…一般状況と比べてパワレス状況にある者が、本人の意向にそって、支援者とともに個々が有する能力の向上・社会環境の改善・個人と社会環境との調整という方法により、そのパワレス状況を改善していく過程。
- インクルージョン…全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合うこと。
- ノーマライゼーション…障害のある人もない人も、互いに支え合い、地域で生き生きと明るく豊かに暮らしていける社会を目指すこと。

3. 鹿児島県における人材育成プロセス

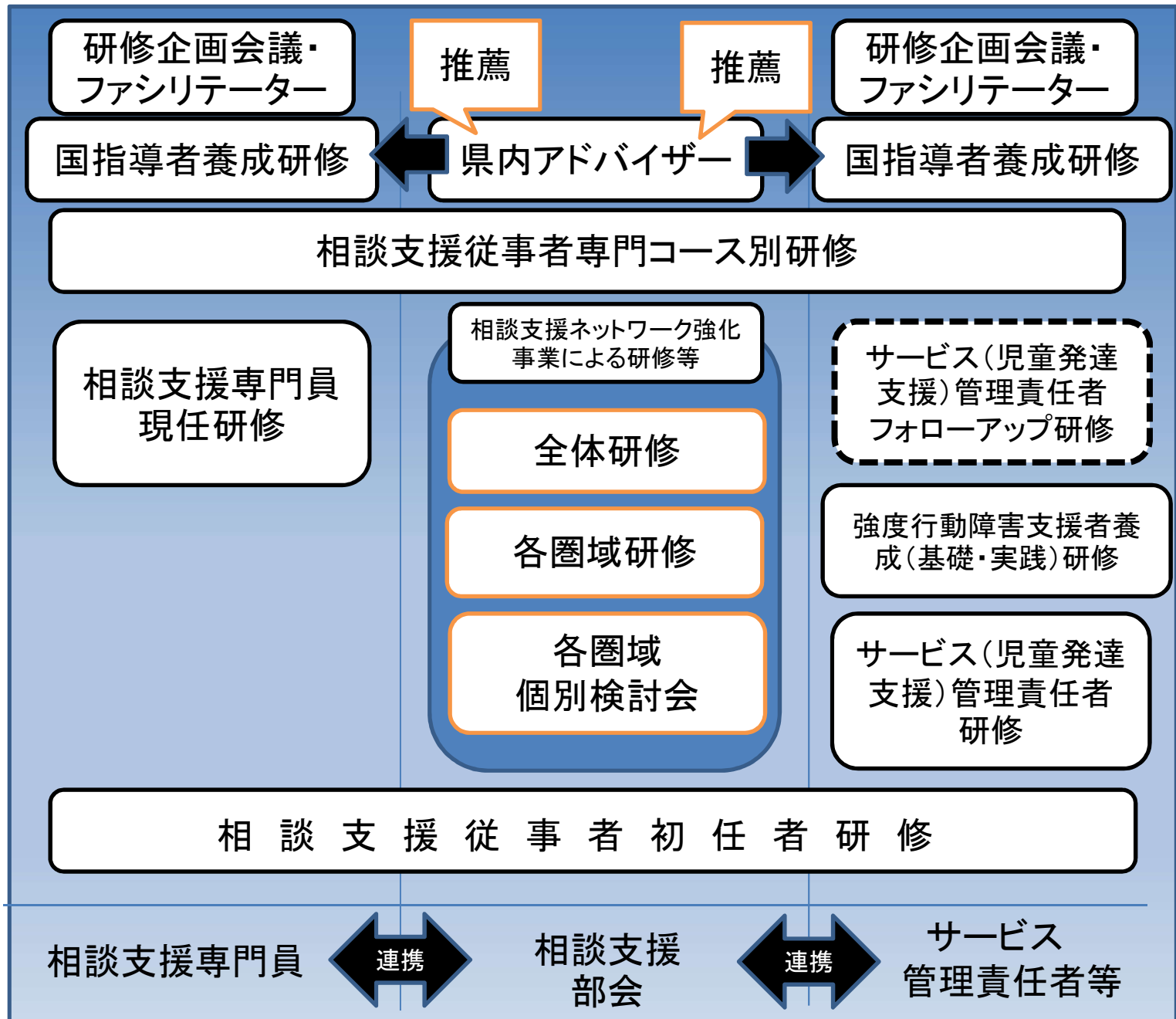
研修体制の充実①

- 鹿児島県障害保健福祉圏域（以下「圏域」といいます。）ごとに『県内アドバイザー』を選定して各地域自立支援協議会や地域連絡協議会等に派遣し、運営を盛り立てます。
- 国が開催する指導者養成研修への派遣推薦者について、各圏域でのバランス調整を行いながら、相談支援部会において選定推薦することで、全ての圏域における人材育成を図ります。

熟練者



初任者



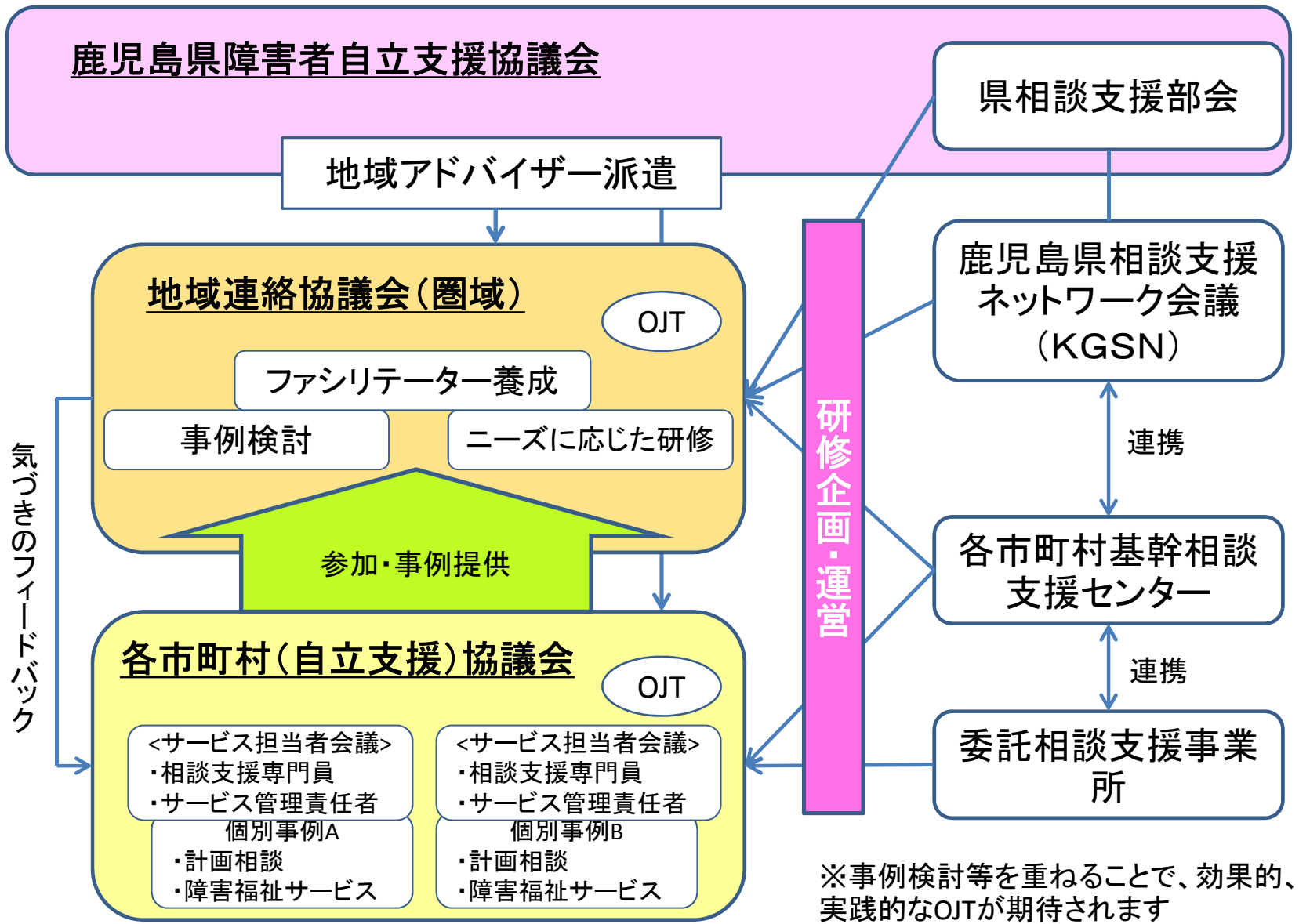
3. 鹿児島県における人材育成プロセス

研修体制の充実②

- 現行の法定研修に加えて、任意研修（専門コース別研修等の法定外研修）や地域で企画運営される研修、OJT等を通して、さらに資質向上を図ることができる体制を整えていきます。
- 各圏域での研修体制を確立するとともに、それぞれの地域ニーズに即した研修に取り組み、実践力のある障害福祉従事者の育成及び指導的ファシリテーション能力を備えた次世代指導者（地域リーダー）育成に取り組みます。

※OJT（On-the-Job Training）

職場内研修のこと。日常の職務を通じての研修であり、職場の上司や先輩から実際の仕事に即して、必要な知識や技能等（価値観や倫理観）を計画的、体系的に指導する教育訓練



鹿児島県障害福祉従事者人材育成ビジョン(Vol.1)
平成28年3月

作成：鹿児島県障害者自立支援協議会(相談支援部会)
(事務局)鹿児島県保健福祉部障害福祉課
〒890-8577鹿児島市鴨池新町10-1
TEL: 099-286-2749(直通)
FAX: 099-286-5558
E-Mail: s-jiritsu@pref.kagoshima.lg.jp
